



自民党県議団ニュース

埼玉県議会自由民主党議員団



県民ニーズを的確に捉え、県政をリードする自民党県議団!



所属議員：野本陽一 長峰宏芳 小谷野五雄 鈴木聖二 小島信昭 渋谷実 齊藤正明 鈴木弘 荒川岩雄 宮崎栄治郎 本木茂 小林哲也 田村琢実 高橋政雄 土屋恵一 岩崎宏 神尾高善 諸井真英 石井平夫 木下高志 中屋敷慎一 沢田力 伊藤雅俊 新井一徳 須賀敬史 中野英幸 武内政文 齊藤邦明 小川真一郎 山下勝矢 白土幸仁 柿沼トミ子 岡地優 荒木裕介 新井豪 立石泰広 小久保憲一 日下部伸三 板橋智之 永瀬秀樹 清水義憲 細田善則 神谷大輔 岡田静佳 杉島理一郎 内沼博史 横川雅也 飯塚俊彦 浅井明 宇田川幸夫 松澤正 吉良英敏 (以上52名)



条例を議員提案する本会議の様子

**理容師・美容師施行条例の一部を改正する条例を
自民党発議で提案・成立しました!**

この条例は、理容業及び美容業の衛生水準の一層の向上を図るため、専ら出張理容及び出張美容を行う者に対し、講習を義務付けるための改正であります。内容は、理容所・美容所に所属しない理容師・美容師であつて、出張理容・出張美容のみを行うものは、衛生上の措置に関する知識を習得するための知事が指定する講習を受けなければならないとするものです。

この条例により、今後増大が見込まれる出張理美容の衛生水準を確保し、県民の安全・安心に配慮するものとなります。

謹賀新年
皆様にかかれましては健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。平素は、埼玉県議会自由民主党議員団の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、早いもので県議会議員の任期も折り返しの年となりました。これまで以上に、県民の側に立った県政運営を議会の責任政党として行動して参りたいと考えています。

そこで現在、自民党県議団が県政をリードする責任のもと、様々な施策に取り組んでいるうちの主な施策をご紹介させていただきます。今後の埼玉県政の指針



団長 小谷野 五雄

埼玉県議会自由民主党議員団
団長 小谷野 五雄

となる「新たな5か年計画の策定について」の取り組みであります。埼玉県では、来年度より5年間の施策の重要な行政計画となる「5か年計画」の策定を目指し、執行部案の提案があり、議会審議を行っているところであります。しかし、「いつ」「誰が」「どのよう」に「施策に取り組むのか」という責任の所在や指標の確信性など、多くの問題点が浮き彫りとなっております。

そこで、自民党県議団ではPDC Aサイクルを適切に回すことで責任と目標管理を明確化すること等、改善を行う提案型の修正準備を進めているところであります。

また、十二月定例県議会で、出張理美容の衛生管理を担保することを目的として「埼玉県理容師・美容師法施行条例の一部を改正する条例」を自民党提案の議員立法にて提案し、成立致しました。在宅等での利用者の衛生管理の向上に寄与できたものと自負を致すところであります。

さらに、県内農林水産業振興のための検討プロジェクト・チームや、児童・高齢者・障害者の虐待を防止するための検討プロジェクト・チームを立ち上げ、視察や調査等を通じ、積極的な施策を図れる条例づくりに着手しているところであります。また、山岳救助の増大を受け「埼玉県防災航空隊の緊急運航業務に関する条例の一部を改正する条例」の準備も行ってまいります。

今後も、県民ニーズを的確に捉え、県政を推進して参ります。県民の皆様から自民党県議団への更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

ホームドア整備が加速!

県議団役員にて田中国土交通副大臣に ホームドアの緊急整備を要望!

自民党県議団では、従前より鉄道ホームによる転落事故を防いでいくために、政策大綱や一般質問等を通してホームドアの早期整備を求めてまいりました。特に、視覚障害者の保護や乗降客数の多い県南地区の駅への整備が重要であることから、一刻も早い整備の重要性に鑑み、田中国土交通副大臣に要望を行ったところであります。



田中国土交通副大臣に緊急整備を要望

この度、JR東日本では、乗客の列車との接触事故や線路への転落を防止する対策として、京浜東北線の大宮駅から桜木町駅までの37駅についてホームドアの整備を促進することを決定致しました。県内では、既に広報されているさいたま新都心駅、浦和駅に加え、2020年度末までに大宮駅と与野駅を除く駅でホームドアが整備される予定となっております。大宮駅と与野駅もその後に整備されますが、これまでの活動が一部実現できたことは喜ばしい限りですが、これからも県民の安全・安心のため、県内乗降客数の多い駅にホームドアが設置されるように努めて参ります。

2016年12月13日
東日本旅客鉄道株式会社

駅ホームの安全性向上に向けた取り組みについて

JR東日本では、お客さまの列車との接触事故や線路への転落事故を防止する対策として、山手線等へのホームドア導入や内方線付き点検ブロックの整備を進めてきました。今後、駅ホームにおける夏の安全志向に向けて、京浜東北線・埼京線の大宮・桜木町間37駅等について、ホームドアの整備を促進するとともに、乗降1万人以上の駅について、内方線付き点検ブロックの整備を早期に進めていくこととしましたので、お知らせいたします。

1. ホームドアの整備を優先に進める在来線の駅

山手線については、2019年より全駅へのホームドア導入を進めてきており、これまで24駅に整備が完了しました。今後、新たに京浜東北線・埼京線の大宮・桜木町間37駅についても、全駅へのホームドア導入に向けた整備を進めてまいります。その他、新宿立候補地周辺の駅等についても、ホームドアを整備してまいります。結果として、2020年度末時点で、38駅にホームドアが設置されます。なお、整備にあたっては、乗降10万人以上の駅を優先し、自および自治体の協力のもと進めてまいります。

(1) 山手線

- 2020年度末までの整備予定駅→4駅(東京、新橋、浜松町、品川新駅(仮称))
- 2021年度以降の整備予定駅→2駅(新宿、渋谷) 駅改良工事の工事工程に合わせて整備

(2) 京浜東北線・埼京線(大宮・桜木町間)37駅

- 2020年度末までの整備予定駅→9駅
- 既に整備されている、さいたま新都心、浦和、赤羽、上野、有明、大井町、鶴見、品川新駅(仮称)に加え、新たに19駅を整備
- 2021年度以降の整備予定駅→10駅

※ その他、既にお知らせしている2020年度末までの整備予定駅

3駅→池袋快速線:新小宮、中央線快速線:千歳ヶ谷、信濃町

※ 各駅の具体的な整備開始時期については、別途お知らせいたします。

※ 2016年12月17日より野田駅にて試行導入する新たな形式のホームドア「スマートホームドア」(JR東日本が特許取得済みの特許)については、今後の試行結果を踏まえて整備駅等を検討してまいります。

JR東日本が発表した「駅ホームの安全性向上に向けた取り組み」資料

「政策大綱」を提言・提案!

自民党県議団が平成29年度予算編成に関する 「政策大綱」「市町村要望」を提出!



埼玉県議会自由民主党議員団では、来年度予算編成に於ける主要な施策を定める「政策大綱」と、県内各市町村より要望を頂いた「市町村要望」を塩川副知事に提出致しました。

これからの時代、埼玉県では人口急減・超高齢化に伴う2025年問題、竜巻、大雪、大雨など自然災害への対応、インフラの強化、人材育成などの課題が山積しています。こうした中、県政に対する県民の期待は大きく、埼玉から「デフレ脱却」「経済再生」を強く進める必要があることから、施設整備やインフラ強化、次世代人材の育成など次代に繋がる投資を中心とした経済政策を中心に施策を推進するための提言・提案をおこないました。

議員政策条例制定へ! パブリック・コメントを募集します!

議員政策条例制定へ! パブリック・コメントを募集します!



政務調査会にて条例協議に臨むメンバー

自民党県議団では、更なる県内農林水産業の振興・支援を目的とした「埼玉県農林水産振興条例案」を策定致しました。また、相次ぐ山岳事故を受け、埼玉県防災航空隊による山岳救助に対する費用負担を求め、「埼玉県防災航空隊の緊急運航業務に関する条例の一部を改正する条例案」を策定致しました。

この度、条例制定に向けた条文案を左記ホームページにて公表させて頂き、広く県民のご意見・情報等を募集します。募集期間は、1月6日から2月5日までの予定となります。皆様のご意見・ご協力をお願い申し上げます。

www.jimin-saitama.net

県政のこと、身近なこと等、何でもご相談下さい!

埼玉県議会議員 宇田川ゆきお

埼玉県議会自由民主党議員団 県政調査事務所

住所: 埼玉県八潮市八條393

電話: 048-932-4055

ホームページ: http://udagawayukio.com

